

SIP革新的設計生產技術

内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) 革新的設計生産技術担当 プログラムディレクター 佐々木 直哉

目次

SIP革新的設計生産技術の概要

これまでの主な成果

- ・ヘルスケア産業分野
- ·先端産業分野

出口戦略とまとめ

目次

SIP革新的設計生産技術の概要

これまでの主な成果

- ・ヘルスケア産業分野
- ·先端産業分野

出口戦略とまとめ

Society5.0時代のものづくり(将来像)

サイバーとフィジカルを融合した、社会の様々なニーズにきめ細やかに対応可能なものづくり



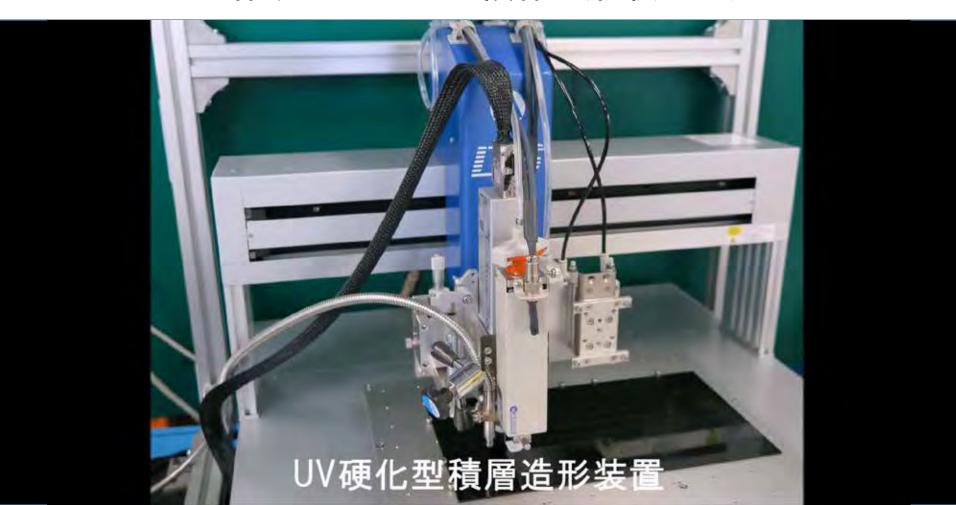
Society5.0を実現する プラットフォームのイメージ



本SIPの 位置づけ 高付加価値製品を実現するための、革新的な生産技術(3Dプリンタ等)とそれを支援する設計技術の開発、産業界への普及展開

3 Dプリンタの例(UV硬化型ラバーの積層造形装置)

・層状に材料を積み上げ、硬化させて立体を造形 金型が不要のため、開発期間や製作時間を削減できる 金型では作製できなかった複雑な形状がつくれる



革新的生産・製造技術の位置づけ

主要な工業材料全てで高度な 3D造形を可能にし、さらに高付加 価値化する技術を実現



- ・新しいアイデアを迅速に形にする技術は、新市場 創生のドライブフォース
- ・設計やデザイン(サイバー空間)の自由度を飛躍的 に向上し、Society5.0時代のものづくりに寄与

製品機能性

高付加 価値品

実用品

模型 (モックアッフ゜)



機能性付加技術

表面処理

金属レーザーコーティング、) しセラミックスコーティング等

接着

異種材料の分子接合

今後期待される技術領域 (SIPの技術開発領域)

12件の研究テーマ で推進

樹脂·高分子 主要な工業材料

セラミックス

今後の成長産業分野とそこで求められる技術

成長産業分野



求められる設計技術

・個別最適化 個人に合わせ たものの設計

求められる製造技術

- ・柔らかい材料 (ゲル、ラバー、樹脂等
- ·特性の制御 【異方性、傾斜等】





ロボット、自動車、 航空機などの 部素材、デバイス ·構造最適化

軽くて丈夫なものの設計



・丈夫で長持ち

表面処理、 接合/接着、 軽量/高剛性/ 高耐熱材の加工

成長産業分野への貢献





目次

SIP革新的設計生産技術の概要

これまでの主な成果

- ・ヘルスケア産業分野
- ·先端産業分野

出口戦略とまとめ

これまでの主な成果



ヘルスケア分野の技術開発例

人にやさしく、個人に適合した やわらかものづくり

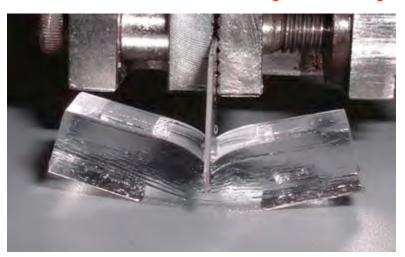
デザイナブル3Dゲルプリンタ 高強度ゲルとは

従来のゲル



含水率:90-95% 破断応力:0.1-1MPa

ダブルネットワークゲル (DNゲル)



含水率:90% 破断応力:<mark>10-40</mark>MPa

大量の溶媒を含みながらもゴムや生体軟骨に 匹敵する強度をもつゲルの創製に初めて成功!

今、高強度ゲルを活かした、新しい機能性材料の研究がブームになりつつある。

Gong, J. P.; Katsuyama, Y.; Kurokawa, T.; Osada, Y. *Adv. Mater.* 2003, *15*, 1155.

デザイナブル3Dゲルプリンタ 開発した装置と造形物

特徴:生体軟組織と近いゲルの三次元複雑造形が可能な3Dゲルプリンター

成果:世界初のゲルを直接三次元造形可能なディスペンサ式3Dゲルプリンターの

テストユース機開発完、普及展開に向けてベンチャー企業を設立(H28/11/1)



テストユース機

含水率:90% 破断応力:10-40MPa

高強度ゲル材料

ヘルスケア 分野への 展開



感性評価用足モデル



眼内 レンズ



ソフト臓器モデル



骨入り 指モデル (マルチマテ リアル造形)

H28/11/14ニュースリリース





世界初! 3Dゲルプリンティング 技術の大学発ベンチャー ディライトマター社設立

SIP成果の産業界への展開

- ・高精度造形を目標としたバスタブ式3Dゲルプリンターの開発
- ・ベンチャー企業のビジネスモデル確立、サービス事業化

デザイナブル3 Dゲルプリンタ 社会実装に向けベンチャー活用

SIP**発ベンチャー** 2017年11月1日 設立





ソフトマテリアルで未来を創る

革新的設計生産技術・プログラム名 デザイナブルゲルの革新的3Dプリンティングシステムによる新分野の進展支援と新市場創出

ラバー3Dプリンタ テーラーメイドランニングシューズの開発

神戸の地域資源であるラバーを材料とする、世界初のリアクティブ 3Dプリンタ技術開発によるテーラーメイドの価値共創ものづくり

スポーツシューズ[国内市場規模3,524億円]

テーラーメイドシューズの設計ツール(スマートフォンアプリのプロト開発)

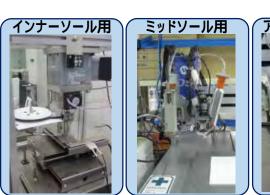


ランニングの快適性への影響因子

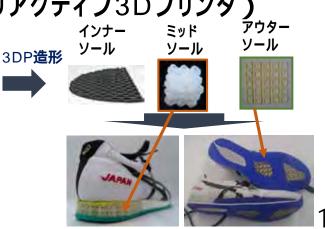
個人に最適化されたシューズの設計ナビゲーション

テーラーメイドシューズの製造装置(ラバー材料のリアクティブ3Dプリンタ)

3種類のソールの各 材料に対応した 3方式の3Dプリンタ プロト機を開発







ラバー3Dプリンタ 開発成果と出口戦略

試作シューズのテストユース

・スマートフォンアプリを使って設計、ソール 部分を3Dプリンタで造形した試作シューズ





神戸新聞NEXT Webページより

・第7回神戸マラソンでの耐久性試験 4名全員の満足度を確認



スタート風景



試作シューズを 履いたランナー

開発成果の出口戦略

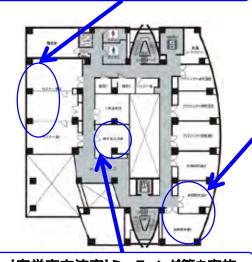
【活用の場】兵庫県立工業技術センター



価値共創プラットフォームを H29/8に開設。SIPで開発した 世界初の加硫ゴム3Dプリンタ を、企業・ユーザ・研究者がもの づくりを行うツールとして開放。

兵庫県立工業技術センター技術交流館2F

【セミナー室】ワークショップ等を実施



【産学官交流室】ミーティング等を実施

【共同研究室】 開発成果テストユースの場



加硫ゴム 3 Dプリンター (H29/9)

他 2 方式 (H31~)



設計ツール(H30年度